

令和6年度 講習年度計画(後期)

月	番号	講座区分	コース名	主な教育コース内容	定員	時間帯	日数 時間数	開始日	終了日	受講料 (税込)	科目 (国の区分)
10	23	役割	【新】新入社員フォロー研修	(NO2新入社員研修受講済者) 半年間の自分の成長を振り返り、今後自分がすべきことを考え、成長目標を立てる機会とする。	15	8:30 17:00	1日 7.5H	10月7日	10月7日	5,000	
10	24	パソコン	パソコン入門(エクセル/ワード'2016)	パソコン初心者の方向けの講座です。ファイルやフォルダの扱い方、正しいタイピングの方法からはじめ、ワード、エクセルを使っての基本的な文書作成、数式・関数、グラフ作成までを学びます。	10	13:40 17:10	4日 14H	10月7日	10月10日	4,500	情報処理
10	25	現場管理	監督者の行う「現場管理の基礎」	第一線監督者に求められる「量産での品質確保・生産性向上・職場安全・部下の育成」について手法ならびに監督者の心構え・基本行動を工場運営経験者より学びます。要望に応じ貴社内工場の実践活動も可能ですので相談ください。	10	13:40 17:00	4日 14H	10月7日	10月10日	4,500	管理監督者
10	26	パソコン	【新】「仕事で使えるoffice(2016)」自主学習主体コース	オフィスツール(エクセル・ワード・パワーポイント・アクセス)を使い、自分の課題(やりたいこと)、業務で活用したいことを講師のサポートを受けながら自己学習するコースです。ファイルやフォルダの扱い方、正しいタイピングができる方等基本操作のできる方を対象とします。	10	17:45 21:15	4日 14H	10月21日	10月24日	4,500	情報処理
10	27	管理技能	人の扱い方(JR)	監督者が上司・同僚・部下との人間関係を円滑にし、職場の問題を未然に予防し、迅速かつ円満に解決するための技法を学びます。	10	18:00 21:00	4日 12H	10月21日	10月24日	4,500	管理監督者
10	28	管理技能	はじめての監督者(管理の基礎)	第一線監督者(組織リーダー)の行うマネジメントについて、基本的・共通的な考え方、原理原則・姿勢を学び、職場で着実な実践ができる人材を目指します。「仕事の側面」「人の側面」において、実践的なマネジメントの進め方・考え方を習得します。	15	17:45 21:15	4日 14H	10月28日	10月31日	4,500	管理監督者
11	29	役割	中堅社員の果たす役割	職場の中堅社員としての「各自の役割と果たすべき責任」について理解し、仕事を進めていく上で必要な「問題解決の進め方」を学びます。	15	8:30 17:00	1日 7.5H	11月11日	11月11日	3,000	
11	30	技能評価	「機械検査測定技能」向上講座(2級レベル)	国家技能検定取得を目指し、機械検査実技課題に求められる外径・内径・深さ測定の基本から、ネジ有効径、また歯厚測定まで早く正確に測定するためのポイントを学びます。	15	17:45 20:25	4日 10H40M	11月11日	11月14日	3,500	機械
11	31	パソコン	【新】「仕事で使えるoffice(2016)」自主学習主体コース	オフィスツール(エクセル・ワード・パワーポイント・アクセス)を使い、自分の課題(やりたいこと)、業務で活用したいことを講師のサポートを受けながら自己学習するコースです。ファイルやフォルダの扱い方、正しいタイピングができる方等基本操作のできる方を対象とします。	10	13:40 17:10	4日 14H	11月11日	11月14日	4,500	情報処理
11	32	管理技能	仕事の教え方(JI)	部下・後輩の習熟度に応じた仕事の正しい教え方「教える前の作業分解の仕方」及び「確実に信頼できる正しい教え方の技能」を学ぶと共に、実践的な訓練による指導の仕方を学びます。	10	18:00 21:00	4日 12H	11月11日	11月14日	4,500	管理監督者
12	33	PM保全	オペレータのための「自主保全活動」	現場における自主保全活動(清掃・点検・給油)の進め方から標準化を進め、誰でも故障や不良の未然/早期発見が行えるしくみづくりと活動の進め方を学びます。要望に応じ貴社内工場の実践活動も可能ですので相談ください。	10	13:40 17:10	3日 10H30M	12月2日	12月4日	3,500	機械
12	34	技能評価	「機械検査段取り」講座(2級レベル)	国家技能検定取得を目指し、機械検査実技「へ」課題を過去問題に基づいて学びます。	15	17:45 20:25	4日 10H40M	12月2日	12月5日	3,500	機械
12	35	技能評価	「機械検査作知識」向上講座(2級レベル)	国家技能検定取得を目指し、機械検査学科課題を過去問題に基づいて学びます。	15	17:45 20:25	4日 10H40M	12月16日	12月19日	3,500	機械
2	36	固有技能	図面の見方	工業系に従事する初心者の方を対象に、現場に必要な投影法、立体図や第三角法等、図面の読み方までの基礎を学びます。	15	17:45 21:15	4日 14H	2月3日	2月6日	4,000	機械
2	37	役割	若年社員の心構え・行動(入社2~3年)	若手社員としての役割・働く意識・行動を理解し、仕事を進めていく上で大切にしている考え方やスキル(PDCAサイクルによる仕事の進め方、報連相など)を習得します。	15	8:30 17:00	1日 7.5H	2月17日	2月17日	3,000	

労働安全法対応(職場安全確保)のための講習

10月	玉掛け・クレーン併合技能講習	労働安全衛生法第61条第1項により、つり上げ荷重1トン以上のクレーン又は移動式クレーンで行う玉掛けの業務に従事する者は、「玉掛け技能講習修了」等の資格が必要です。又、労働安全衛生法第59条第3項により、つり上げ荷物5トン未満のクレーンの運転の業務に従事する者は「特別教育」を行わなければなりません。	40	9:00 17:00	4日 29.5H	(学科) 10/8(火)・10/9(水) 湖西地域職業訓練センター (実技) 10/13(日)・10/20(日) 山崎マシナリー(株)	テキスト込 37,000	
10月	【新】安全体感講座	安全体感講座とは、現場で起こりうる労働災害を疑似体験できる講座です。危険の疑似体験を通じ、新入社員からベテランまで、社員の安全意識の向上と安全対策の措置・指導に役立ててください。	8	13:30 15:30	1日 2H	10月2日	水	市内 1,000 市外 3,000
12月	【新】安全体感講座		8	13:30 15:30	1日 2H	12月11日	水	市内 1,000 市外 3,000

「出前講座」対応可能講座 (現場内指導を含め各社の実情に合わせ実施できます)

講座区分	コース名	主な教育コース内容	定員	時間帯	基本日数 時間数	受講料
現場管理	監督者の行う「現場管理の基礎」	第一線監督者に求められる「量産での品質確保・生産性向上・職場安全・部下の育成」について手法ならびに監督者の心構え・基本行動を工場運営経験者より学びます。要望に応じ貴社内工場の実践活動も可能ですので相談ください。	5人以上 要相談		4日 12H	4,500
PM保全	オペレータのための「自主保全活動」	現場における自主保全活動(清掃・点検・給油)の進め方から標準化を進め、誰でも故障や不良の未然/早期発見が行えるしくみづくりと活動の進め方を学びます。要望に応じ貴社内工場の実践活動も可能ですので相談ください。			3日 9H	3,500
PM保全	故障再発防止に向けた設備保全(故障解析)	設備故障再発防止への真因追及方法/手順を学び、物的及び、しくみ・環境/教育・訓練までの対策立案方法について学びます。受講対象者は「設備管理部門(生産技術・保全)を担当」している管理監督者を主な受講対象者とします。			3日 9H	3,500
PM保全	【新】なぜなぜ分析を活用したロス/ムダ改善コース	「品質・コスト・納期・モラル・安全」等、製造現場にて発生する不具合や故障に対して、発生原因を追究して再発防止につなげ強い製造現場への成長に貢献できるよう、考え方と進め方を学びます。			4日 12H	4,000
品質管理	【新】製造現場監督へ勧める「品質管理の基礎」	現場の監督者としての品質管理に対する姿勢(品質は企業の生命線)を改めて再認識するべく、「品質意識の高揚、品質問題・課題解決手段、製造現場の監督者としての品質維持・向上に役立つ行動・意識」を習得します。要望に応じ貴社内工場の実践活動も可能ですので相談ください。			4日 12H	4,000

問い合わせ先 : 湖西地域職業訓練センター
Tel/Fax 053-576-1490 E-Mail kunren.post@kosai-center.ac.jp

R6年2月29日:科目変更。

科目(国の区分):管理監督者⇒管理監督者 職長訓練

科目(国の区分):管理監督者⇒管理監督者 職長訓練

科目(国の区分):(空白)⇒機械